

PIDC(台湾)との了解覚書締結

■了解覚書締結の様子

山口県産業技術センターは、プラスチック分野における研究協力のため、令和3年10月29日に、台湾のPlastics Industry Development Center (PIDC) と了解覚書を締結しました。



山口県産業技術センター
左：川村 宗弘 理事長
右：北村 敏克 副理事長



PIDC
左：蕭耀貴 (Yao-Kuei Hsiao) 總經理
右：邱政文 (Zen-Wen Chiou) 副總理

■了解覚書の概要

- (1) 締結の目的
プラスチック分野における研究協力
- (2) 締結期間
令和3年10月29日(金)から3年間
- (3) 主な内容
 - ・プラスチック分野に関する技術情報の交換及び共有
 - ・共同プロジェクトの検討

山口県産業技術センター

プラスチックの
リサイクル技術等



技術交換
プロジェクト検討



PIDC

食品容器技術
生分解技術等



【参考】PIDCについて

台湾のプラスチック分野の研究開発及び国際的な競争力強化を目的として、1993年に台湾経済産業局とプラスチック業界によって台中市に設立された研究開発機関。台湾のプラスチック業界は98%以上が中小企業であり、単独での研究開発等が困難であるため、PIDCが研究開発及び技術教育における中心的役割を果たしている。